

避難行動要支援者の防災対策

- 1 避難情報の発令（基準）
- 2 非常持出品・備蓄品（例）
- 3 災害への備え
- 4 避難行動要支援者の防災対策
- 5 避難行動要支援者の避難行動を支援する方の留意事項
- 6 防災・気象情報取得ツール
- 7 ハザードマップの活用要領

5. 10. 25
くらし安心課

1 避難情報の発令（基準）

【各種気象情報に伴う避難情報発令基準（判断基準）】

避難情報	警戒レベル	キキクル	大雨洪水	高潮	流域雨量指数	氾濫情報	米ノ津川水位 (春日橋)(m)
高齢者等避難	3	【赤】警戒 (警報級)	警報	注意報 (警報の可能性高)	【黄】	注意情報	氾濫注意水位 4.4
避難指示	4	【紫】危険	土砂災害警戒情報	警報	【橙】	警戒情報	避難判断水位 4.9
			記録的短時間大雨情報	特別警報	【赤】		
緊急安全確保	5	【黒】災害切迫	顕著な大雨情報(線状降水帯)	/	【紫】	危険情報	氾濫危険水位 5.6
			特別警報		【黒】	発生情報	堤防天端高 6.8

※ 発令対象区域は、より具体的に小学校区毎を基準とする。

【水防団待機水位（4.1m）に達した段階】（参考：令和2年7月4日の測定値）

下記条件が全て合致した場合は上表に限らず、段階を経ることなく避難指示を発令

- 1 1時間前の時間雨量が30mm/h以上、1時間後の予想時間雨量が50mm/h以上の場合
- 2 2時間以内に満潮時刻を迎える場合
- 3 高川ダム of 全放流量が80m³/S以下を保持した状況から、30分以内に140m³/S超過の放流を余儀なくされる場合

※ ただし1項目でも該当する場合は高齢者等避難の発令を検討する。

2 非常持出品・備蓄品 (例)

無い場合はバス
タオル等を代用

非常持出品

- 1 避難活動に支障が出ないように、荷物はできるだけ軽くしましょう。
- 2 重さの目安は成人男性で15kg、女性で10kg程度
- 3 できれば家族全員に1つずつリュック等を用意し、玄関先・車のトランク等、持ち出しやすい場所に分散して保管しておきましょう

貴重品類



- ①印鑑②預金通帳③健康保険証
- ④運転免許証⑤住所録⑥現金
(紙幣の他公衆電話用の硬貨も)

携帯ラジオ

- ①小型でFM・AM両方聴ける
スマホのラジオ
- ②予備電池

照明器具



- ①懐中電灯 (できれば1人1個)
- ②予備電池
- ③ろうそく (太くて安定的なもの)

ヘルメット (防災頭巾)

屋根瓦や看板などの落下物や
転倒事故から頭部を守る。
警笛 (遭難場所をアピール)



非常食・水



- ①乾パン②缶詰③ビスケットなど火を
通さなくても食べられるもの
- ④水はミネラルウォーターなど
- ⑤赤ちゃんがいる場合は粉ミルク

衣類



- ①下着②上着③手袋④靴下
- ⑤ハンカチ⑥日本手拭い、タオル
- ⑦赤ちゃんがいる場合は紙おむつ

生活用品



- ①ナイフ
(刃渡り6cm以下)
- ②缶切り③ライター
- ④ティッシュペーパー⑤ビニール袋

救急・衛生用品



- ①絆創膏②ガーゼ③包帯④消毒液
- ⑤解熱剤⑥胃腸薬⑦鎮痛剤⑧目薬
- ⑨持病用常用薬⑩体温計⑪マスク
- ⑫消毒用アルコール⑬室内スリッパ

備蓄品（例）

ボンベ、ラップ、ビニール袋は多めに備蓄

備蓄品

- 1 公的機関による救援（公助）の体制が整い、救助物資が届くまでの数日間を自活するためのもの。
- 2 最低でも3日分、できれば7日分を用意しましょう。

水



- ① 飲料水は1人1日3リットルが目安
- ② 保存期間を確認しこまめに取り替える。
- ③ 生活用水（炊事、洗濯、トイレなど）は浴槽や洗濯機に貯水

食料品



- ① アルファ米
- ② レトルト食品
- ③ 缶詰
- ④ 切り餅
- ⑤ カップ麺
- ⑥ 梅干し
- ⑦ 菓子類など簡単な調理やそのまま食べられるもの

燃料・生活用品



- ① 卓上コンロ（ボンベは多めに）
- ② 固形燃料
- ③ 洗面具
- ④ 生理用品
- ⑤ 紙製食器
- ⑥ キッチン用ラップ
- ⑦ 割り箸
- ⑧ 新聞紙
- ⑨ ビニールシート

その他あると便利なもの



- ① 携帯鍋（コッヘル）
- ② 携帯トイレ
- ③ 使い捨てカイロ
- ④ 雨具
- ⑤ ガムテープ
- ⑥ さらし
- ⑦ 筆記用具
- ⑧ 地図
- ⑨ ドライシャンプー
- ⑩ ボディー洗浄剤
- ⑪ 予備眼鏡

消火・救助用具



- ① 消火器
- ② スコップ
- ③ バール
- ④ のこぎり
- ⑤ 車のジャッキなど

備蓄品の準備

【非常食の備蓄方法】ローリングストック（回転備蓄）を推奨

1 要領

- (1) 備蓄食品の賞味期限が近付いたら、古い物から普段の食卓で活用
- (2) 消費した分は、買い足すか、味に不満があったら買い替える。
- (3) 備蓄品の保管箱を準備し、下図のように賞味期限順に並べて整頓・保管

賞味期限 ○年○○月			賞味期限 ○+1年○○月			賞味期限 ○+2年○○月		
一	二	三	一	二	三	一	二	三
日	日	日	日	日	日	日	日	日
目	目	目	目	目	目	目	目	目



2 効果

- (1) 賞味・消費期限のチェックを習慣化できる。
- (2) 比較的期限の短い物でも、非常食として活用できる。
- (3) 災害時に食する味に慣れることができ、ストレスを低減できる。

【その他】

被災時は電気やガスより、トイレが一番大事

- (1) 断水対策 → 風呂水、備蓄用飲料水
- (2) 「食べる、飲む、出す」の備蓄が大事
特に使い捨てトイレ（携帯用でも可）の取得・備蓄



3 災害への備え

1 自宅周辺の確認・対策（風水害・地震共通）

区分	確認・対策
屋根	1 瓦のひび、破損、ずれ、剥離やトタンのめくれ修理 2 瓦やアンテナを安定させるための固定等
雨戸・シャッター	ガタ・緩みの補強・修理
雨どい	1 継ぎ目のはずれ、腐敗箇所の修理 2 落ち葉、火山灰（土砂）のつまりの除去
窓ガラス	1 ひび割れ、ガタの修理 2 飛散物からの防護処置（外側をベニヤで塞ぐか、内側に飛散防止フィルムまたは養生テープを貼る。）
ベランダ	鉢植え、物干し竿、テーブル、椅子等の落下や飛散の可能性のある物は配置を換えるか固定する。
プロパンガス	転倒防止のため、固定された土台に乗せ、鎖等で壁面に固定する。
玄関周辺	出入の障害になる自転車や植木鉢等は配置換え等の処置
側溝・水路	側溝のゴミ、落ち葉及び土砂等を除去し、排水効果を維持する。
ブロック塀	1 ひび割れや鉄筋のさび、破損箇所の修理・補強 2 基礎がないもの、鉄筋が入っていないものは補強 3 塀の高さが高すぎないか確認（2. 2m以下）

2 自宅周辺の確認・対策（地震）

(1) 家具



区分	確認・対策
食器棚	<ol style="list-style-type: none">1 扉が容易に開かないよう金具等を付ける。2 食器が飛び出さないよう、滑り止めシート等を敷く。3 突っ張り棒、下部の詰め物等による転倒防止 
和箆笥・本棚	突っ張り棒、下部の詰め物等による転倒防止
暖房製品	<ol style="list-style-type: none">1 耐震自動消火装置の有無を確認2 カーテン付近に置かない。近くに可燃物を置かない。
照明器具	<ol style="list-style-type: none">1 電源コードの懸吊タイプは補強金具で複数位置を固定2 蛍光管はカバーを付けるか、耐熱テープで固定
カーテン	防火加工、難燃加工の物を使用する。
窓ガラス	外側をベニヤで塞ぐか、内側に 飛散防止フィルム または 養生テープ を貼る。 
テレビ	低い位置に配置・固定する。

(2) 屋内配置上の留意事項

- ア **通路・出入口周辺**に転倒や移動しやすい家具等は**配置しない**。
- イ **寝室や座る場所**には家具を配置しない。（配置する場合は低いもの）
- ウ 地震でガラス破片等の散乱による受傷防止のため**靴等を寝室に置く**。
- エ 住居内に**物を置かない**安全な**部屋やスペース**を確保する。
（地震の揺れを感じた際、当初の避難場所として活用するため）

【発災時にとるべき行動】

1 風水害時（避難行動）

区分	行 動
全般	雨戸、シャッター、窓、カーテンを閉める。
竜巻発生時	1 1階や地下など低層階の中心部で窓のない部屋に移動 2 丈夫な机やテーブルの下に入り、体を小さくして頭部を保護
冠水・浸水時	1 徒 歩 (1) 歩行可能な水深は50cm 、水の流れが 速い場合は20cm以下 、逃げ遅れたら上層階へ緊急避難し救助を待つ。 (2) 冠水時は 杖 などで前方の安全を確認しながら側溝等に落ちないようにする。 (3) 単独行動を避け 、複数で声をかけながら避難



区 分	行 動
冠水・ 浸水時	<p>2 車両移動はできるだけ避ける。 30cm程度の浸水・冠水でも、エンジン停止の可能性があり、危険であるとともに、緊急車両の通行を阻害する可能性があるため、やむを得ない場合を除き避ける。</p>

2 地震発生時

(1) 自宅内での安全確保

区 分	行 動
安全確保	<p>揺れがおさまるまで、頑丈な机、テーブルの下にもぐる。</p>
火の始末	<p>1 小さな揺れを感じたら、直ちに火の始末をする。 2 大きな揺れを感じたら、無理せず、揺れがおさまってから、ガスコンロ、ストーブ、ファンヒーター等の火気類の火の始末をする。</p>
避難経路 確保	<p>玄関ドア及び窓を大きく開放し避難できるようにする。(揺れると建物が歪むとドアが開閉不能となることがあるため)</p>



(2) 外出中における屋内での安全確保

区 分	行 動
商業施設等	<ol style="list-style-type: none">1 商品棚の転倒や商品の落下、ガラス破片に注意する。2 揺れがおさまるまで、壁や柱に身を寄せ、カバンや上着等で頭を保護する。3 火災が発生したらハンカチ等で口や鼻を覆い避難する。 煙が多い場合は、このようにして足元の空気で呼吸しながら避難する。 
エレベーター内	<ol style="list-style-type: none">1 エレベーターが自動停止しない場合は、全ての階のボタンを押して停止した階で外に出る。2 閉じ込められた場合は、非常ボタンやインターホンで 外部に連絡し救助を待つ。3 エレベーター内に防災備品が設置されている場合は、内容品を活用し救助を待つ。 
地下階	<ol style="list-style-type: none">1 揺れがおさまるまで、壁や柱に身を寄せ、カバンや上着等で頭を保護する。2 火災発生時は商業施設等と同様 

(3) 外出中における屋外での安全確保

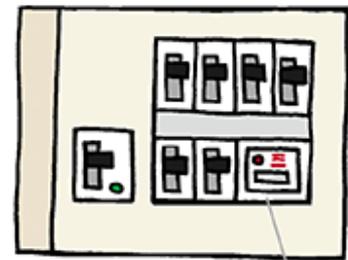
区分	行動
道路上	<ol style="list-style-type: none">1 カバンや上着等で頭を保護しながら、広い場所へ移動する。2 商業地域では看板やガラス破片等の落下物に注意し、速やかに離れる。3 住宅地では転倒の可能性のあるブロック塀、自動販売機等から速やかに離れる。 
運転中	<ol style="list-style-type: none">1 徐行後、道路の左側に停車しエンジン停止2 揺れがおさまるまで、車外に出ないでラジオ、携帯電話等で情報収集する。3 車を放置して避難せざるを得ない場合は、ドアをロックせず、キーを付けたままにする。 
公共交通機関での移動中	<ol style="list-style-type: none">1 急停車に備え、つり革や手すりにつかまる。2 網棚の荷物落下に備え、カバンや上着等で頭を保護する。3 乗務員の指示に従って行動する。 (勝手に降りない。) 

3 地震直後

区分	行動
火災発生	<p>1 非常ベル、鳴り物を使用するか大声で「火災」と叫びながら、周囲に周知し助力を求め、消火器等で消火する。</p> <p>2 付近に消火器がない場合は、座布団等でたたか、密閉して消火する。</p> <p>3 炎が天井近くに届いている等、消火が困難な場合は避難する。</p> 
情報収集	<p>本資料のP 3 1～5 4を参照</p>
安否確認	<p>災害用伝言サービスの活用(本資料P63～65) (防災対策マニュアル第2章第1の8項(P24～25))</p> 
避難行動	<p>1 慌てず、靴を履く。 水道管破裂等、外が冠水している場合は、長靴以外の靴にする。</p> <p>2 非常持出品を携行して避難する。(本資料P4) (防災対策マニュアル第2章第1 P21参照)</p> 

2 地震直後

区 分	行 動
ライフライン の安全確認	<p>1 ガス・水道</p> <p>(1) ガス・水道は安全確認できるまで使用を控え、ガス栓・水道栓を閉める。</p> <p>(2) ガス漏れや強い揺れを検知すると安全装置により自動的に停止するため、マイコンメータの操作要領を確認しておく。 (赤ランプ点滅はガス漏れの可能性大)</p>
	<p>2 停電時</p> <p>(1) 通電火災防止のため、家電のコンセントを抜くか、ブレーカーを落とす。</p> <p>(2) 通電時までには家電や配線の破損状況を確認する。</p>
	<p>3 トイレ</p> <p>配水管の状況が確認できるまで使用せず、簡易トイレを使用する。</p>



感震センサー



【津波（避難行動）】

津波警報発表や避難情報発令を待つことなく、より高い所へ避難を

【津波に関する避難情報の特徴】（避難情報に関するガイドライン「内閣府」）

津波は、災害の切迫度が段階的に高まる災害（洪水・土砂災害等）
でと異なり、一刻も早く、高い所への立退き避難が望ましいため、「
緊急安全確保」ではなく、「避難指示」を発令します。

さらに、避難情報には、警戒レベルを付さないこととしています。

【重要】

- 1 津波警報・大津波警報が発表されたら、市の避難指示を待つことなく、迷わず高い所へ避難しましょう。
- 2 避難所まで遠い場合や要配慮者以外の方は原則として徒歩避難
- 3 津波災害のおそれがある地域にいる方、海沿いにいる方は、地震等に伴う強い揺れや、長時間ゆっくりとした揺れを感じた場合、津波警報等の発表や、市の「避難指示」の発令を待つことなく、自主的かつ速やかに安全な高い場所に、避難してください。
- 4 自宅等の津波ハザード情報や市内の主要施設等の標高一覧は、出水市ホームページや出水市ハザードマップを御確認ください。

4 避難行動要支援者の防災対策

【高齢の方の防災対策】

第1 平常時 1 共通



(1) 非常持出品・備蓄品の準備

(避難行動をイメージ、落ち着いた行動ができる。)

(2) 医薬品、医療器具、福祉器具を忘れず準備

常備薬、お薬手帳、介護用品、補聴器、保険証、杖等

(3) 非常持出品の軽量化を図り、両手が使えるリュックに収納

(4) 非常持出品や備蓄品の準備は、同居・別居に関わらず、家族や友人・知人の協力を得るとともに、連絡先・方法を把握



2 要介護者

(1) 主に過ごす部屋や寝具周辺に転倒しやすい家具は配置しない。

(2) 幅広のおんぶ紐や搬送用具を準備する。



3 認知症

自治会内に認知症に詳しい方を見つけ、協力依頼

第2 発災時

1 共通

(1) 自身の安全確保

- ① 慌てず、**落ち着いて**行動する。
- ② 身体が不自由な方は、**単独行動を避け**、近所の方などと声をかけながら避難する。

自主防災組織の方などと**声を掛けながら避難**する。

(2) 避難所到着後の行動

区分		内 容
食事	特性	避難が長期にわたる場合など、避難所で支給される食料は 日常と異なる ことがあり、 摂取量の減少 により十分な栄養をとれず 体調を崩しやすい 。
	留意	<ol style="list-style-type: none">1 非常持出品に栄養補給できる物を含める。2 炊き出しや、温かい物や食べやすい物の支給が開始されたら体力・免疫力の低下防止のため、日常同様の摂取量に心がける。3 摂取量低下や食欲低下を感じたら、保健スタッフ等に相談する。



(2) 避難所到着後の行動

区分	内 容	
排泄	特性	避難所は トイレの数 が少なく仮設トイレ等が利用しづらいため、水分補給を控える傾向にあり、 脱水症状や便秘 になりやすい。
	留意	1 水分補給 は我慢せず、 普段通りの摂取 に心がけ、 トイレも我慢しない ようにする。 2 トイレが利用しづらい等、不満や不安がある場合は遠慮せず、 家族や避難所のスタッフ等に相談 する。 
清潔	特性	避難所は、不特定多数の避難者の共同生活の場であり、 自宅と違い衛生状態 は、あまり良いとは言えない。
	留意	1 感染症予防のため、うがいや手指用消毒薬による 手の消毒 、 口、尿道口、肛門付近はウェットティッシュ で毎日拭くなど清潔を保つ。 2 ひとりで身体の清潔を保ちにくい場合は、遠慮せず避難所の スタッフ、ボランティア等 に相談する。 
運動	特性	避難所生活は 運動不足 になる傾向が高いが、体を動かさないと 身体機能が衰え、怪我を誘因 したり 寝たきり状態 になる 危険性 がある。
	留意	1 避難所でも 散歩や体操 するなど、 積極的に体を動かす 。 2 自分でできることは、自分で 運動量を増やす意識 を持つ。 

2 独り暮らし、高齢の方のみの世帯

- (1) 避難所で**知り合いを作り**、話や相談できる関係へ発展させる。
- (2) 同じ自治会の方や同じ体験をした方と積極的にコミュニケーションをとり、**思いを共有し悩みを相談**する。
- (3) 不安な時は、遠慮せず避難所の**スタッフやボランティア**に相談する。

3 要介護の方

- (1) **命のカプセル**（住所、氏名、緊急連絡先、かかりつけ医、持病、常備薬等を記載した情報カード）を作成し、援助が必要な時には要配慮者から支援者に**いつでも渡せる**ようにする。
- (2) 避難所にいる医療・福祉スタッフやボランティアに、**日常生活の介助の必要性**を伝える。
- (3) 介護サービスを受けている場合は、**関係事業所やケアマネジャー**に避難先を伝える。

4 認知症の方

区分	内 容
特性	<ol style="list-style-type: none">1 災害による心身の疲労や生活環境の変化は、認知症の症状を悪化させる危険性がある。2 認知症以外でも、目的のない夜間の徘徊、意識がもうろうとするなど、一過性の脳機能障がいが起こる可能性がある。
留意	<ol style="list-style-type: none">1 少ない時間でも、多数の声掛けに留意し、孤独にさせないようにする。2 認知症の方への接し方は、「驚かせない」、「急がせない」、「自尊心を傷つけない」、「介護者への声掛け」に留意する。3 避難所に介護経験者や認知症に詳しい方がいるか否かを確認する。4 自分の置かれた状況（時期・場所・被災状況等）がわからない、物忘れが散見される、眠れない、昼夜逆転や徘徊の症状が見られるようになったら、避難所のスタッフに相談する。

【障がいのある方の防災対策】

第1 平常時

1 共通

区分	確認・対策
非常持出品の準備	避難生活に備えて、必要な物を 非常持出袋 （リュック）に準備する。
かかりつけ医に災害時の対応を相談	発災時の治療、服薬、準備しておくものなどを家族を含めて、 かかりつけ医 に相談する。
医療・相談機関の一覧表を作成	<ol style="list-style-type: none">1 体調不良や薬に関する相談ができるように、かかりつけ医の電話番号リストを作成する。2 かかりつけ医以外の医療機関、保健所、障がい者支援施設等の電話番号リストを作成する。
お薬手帳の所持	発災時、かかりつけ医を受診できるとは限らないため、他医療機関でも服用薬が処方できるよう お薬手帳 を携行する。
地域とのつながりを保持	<ol style="list-style-type: none">1 発災時、家族だけでなく自治会の方々の協力が必要となるので日頃から顔の見える関係を醸成する。2 自治会の行事、自主防災組織の防災訓練などには積極的に参加し、つながりを作っておく。

【障がいのある方の防災対策】

第1 平常時

2 身体障がいのある方

区分	確認・対策
視覚障がいのある方	白杖、眼鏡、携帯電話、手袋（怪我防止用）、盲導犬用のドッグフード、消耗品等
聴覚障がいのある方	筆談用メモ、筆記具、予備補聴器、電池、携帯電話等
手足の不自由な方	紙おむつ、携帯トイレ、おんぶ紐、杖、補装具等
内部機能に障がいのある方	日常的に使用する用具、医療器具（ストマ用装具、たん吸引器、内服薬等）

3 知的障がいのある方・発達障がいのある方

- (1) 自宅や連絡先がわかるものを携行させる。
- (2) 避難所の見学や人が集まる場所など、実際の環境を想定して徐々に慣れるようにする。

4 精神障がいのある方・高次脳機能障がいのある方

症状や必要なサポート内容を伝えるカード（かかりつけ医、薬、本人がコミュニケーションをとりやすい方法、特徴等）を携行させる。

【障がいのある方の防災対策】

第2 発災時

1 身体障がいのある方

区分	確認・対策
視覚障がいのある方	<p>1 周囲に視覚障がいがあることを伝え、安全な場所へ誘導してもらおう。</p> <p>2 移動時は、誘導してもらう方の肘や肩につかまり、落ち着いて歩く。</p> <p>3 避難情報が発令されても、慌てず一人で行動せず、誰かに誘導してもらおう。</p> 
聴覚障がいのある方	<p>1 周囲の人から手話、筆談、図画、ジェスチャーなどで、災害状況や避難の必要性など教えてもらおう。</p> <p>2 避難の必要がある自治会では、近隣の聴覚障がい者の有無を確認し、自治会放送等で避難指示が発令された場合は知らせる。</p> 
手足の不自由な方	<p>1 車いすの方は、安全な場所で救助を待つ。</p> <p>2 転倒防止のため、座るか伏せるなど低い姿勢で、落ち着くまで待つ。</p> 
内部機能に障がいのある方	<p>1 体に負担がかかるような行動は、体調悪化の可能性があるので、周囲の状況を確認し、落ち着いてから安全な所に身を寄せ、救助を待つ。</p> <p>2 症状が外見ではわかりづらいので、自ら周囲に援助を求める。</p>

【障がいのある方の防災対策】

第2 発災時

2 知的障がいのある方・発達障がいのある方

- (1) **単独行動を避け**、できるだけ家族や支援者と一緒に行動する。
- (2) **避難後**も家族や支援者などの指示に従い、**単独行動をしない**。
- (3) 屋内に閉じ込められた場合は、**声や警笛**などで音を出して周囲に助けを求める。

3 精神障がいのある方・高次脳機能障がいのある方

- (1) **ストレス**（不安や緊張、疲労等）を感じやすくなるので、落ち着けない場合は、家族や支援者、避難所のスタッフ等に**落ち着ける環境を作れるよう相談**する。
- (2) 日頃、服用している**薬の飲み忘れ**に注意する。

5 避難行動要支援者の避難行動を支援する方の留意

共通して留意すべきことは、次の2項目を踏まえると、日頃から**コミュニケーション**をとり、いざという時には**協力し合う**ことである。

- 1 災害時、すぐ行動して**頼りになるのは、自治会内の助け合い**。
- 2 避難行動時、最も危険度が高いのは、**自力避難が困難な高齢の方、障がいのある方、妊産婦や乳幼児**であることを理解する。



【高齢の方の支援】

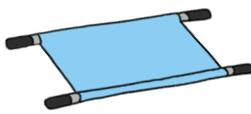
第1 独り暮らし、高齢の方のみの世帯

区分	確認・対策
特徴	日常生活（食事、排せつ、着替え、入浴等）で、支障や困りごとがなく、 自力での行動が可能 であっても、地域との つながりが希薄 になっている可能性があるため、 緊急事態等の把握が遅延 する場合がある。
留意	速やかな情報伝達と避難誘導 に努め、確実な 安否確認 と状況把握を実施する。



【高齢の方の支援】

第2 要介護の高齢の方

区分	確認・対策
特徴	日常生活（食事、排せつ、着替え、入浴等）で 介助が必要 であり、 自力での行動が困難 である。 
留意	1 安否確認、生活状況の確認 2 避難時、車いす、担架、ストレッチャー等の 補助具 が必要な場合がある。 

第3 認知症の方

区分	確認・対策
特徴	記憶が曖昧 で、当時の状況により 幻覚・幻聴 があったり、 徘徊 するなど、 自分の状況を伝えたり 、自分で 判断し行動 することが 困難 な場合がある。
留意	確実な 安否確認 、状況把握と、高い確率で 避難誘導の援助 が必要



【障がいのある方の支援】

第1 身体障がいのある方

区分	確認・対策
<p data-bbox="73 394 343 504">視覚障がいのある方</p> 	<ol data-bbox="421 279 1870 679" style="list-style-type: none">自身の目で周囲の状況を確認できないので、避難所の状況が理解しやすいように、わかりやすい言葉で説明する。避難が必要な場合は、いきなり身体に触ることなく、声を掛けて、どのように支援すればよいか、本人の希望を確認してから誘導する。誘導中も周囲の状況「3m歩いたら右折しますよ」、「3m先に段差がありますよ。」を説明しながら歩く。
<p data-bbox="73 993 343 1103">聴覚障がいのある方</p> 	<ol data-bbox="421 708 1870 1336" style="list-style-type: none">まずコミュニケーション方法(大きな声で話せば大丈夫か否か、手話、筆談が必要か否か)を確認する。食料や水の配給等、放送による連絡があった場合は、すぐに周囲から手話や身振り手振り、筆談で伝達する等、避難所のスタッフや周囲の人にも伝えて、支援する。聴覚障がいがあることが分かる目印(リボン、ネームプレート等)を付ける場合は、本人の了解を得る。唇の動きだけでは正確に伝わらないので、筆談や携帯のメール画面などを使用する。 特に停電時の暗闇では手話・筆談ができないので、手の届くところに懐中電灯などを確保する。

【障がいのある方の支援】

第1 身体障がいのある方

区分	確認・対策
<p data-bbox="79 391 363 505">手足の不自由な方</p> 	<ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="421 287 1831 411">1 車いすで移動できる経路の確保や、段差を解消する工夫をする。<li data-bbox="421 425 1831 625">2 車いすでの移動時は、「止まりますよ。」「前進しますよ」等、声をかけ、一人での介助が困難な場合は、複数で協力し安全に注意しながら介助する。<li data-bbox="421 639 1831 696">3 通路に物を置かないよう、避難者全員で協力する。<li data-bbox="421 711 1831 825">4 介助時は、事前に適した支援方法を本人に確認する。
<p data-bbox="79 1011 363 1182">内部機能に障がいのある方</p>	<ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="421 861 1831 989">1 個人の症状により、配慮の種類が異なるので確認する。<li data-bbox="421 1003 1831 1196">2 器具の消毒・交換、医療上の手当て、用具交換等、必要な方には、プライバシーに配慮した空間を確保する。<li data-bbox="421 1210 1831 1339">3 不足する医薬品、用具は、速やかに避難所のスタッフ等に連絡する。

【障がいのある方の支援】

第2 知的障がいのある方・発達障がいのある方

区分	確認・対策
特 徴	<p>自分の状況や悩みごと及び困っていることなどを上手に伝えられない、災害時の不安や恐怖によるパニックで、大声や衝動的な行動をすることがある。</p> 
留 意	<ol style="list-style-type: none">1 大声で叱ったり、無理に押さえつけたりすることなく、本人の行動の特性をよく知っている家族等から聞き取り、本人が落ち着けるように支援する。2 難しい言葉や早口の言葉は、理解しづらい人がいるので、具体的かつ、わかりやすい言葉を用いて、長文を避け、短文になるような項目列挙方式でゆっくり話すように配慮する。 <p>【例】× 弁当の受け取りは少し経ってから来てください。</p> <p>○ 弁当の受け取りは午前7時からです。</p>

【障がいのある方の支援】

第3 精神障がいのある方・高次脳機能障がいのある方

区分	確認・対策
特 徴	<p>ストレスに弱い方、神経が過敏な方、人とのコミュニケーションが苦手な方など、様々な特性の方がいる。</p>
留 意	<ol style="list-style-type: none">1 災害時は、強い不安や緊張を感じやすくなるので、支援する方は、不安が和らぐように、「大丈夫ですよ」「心配いりませんよ」など、優しく丁寧に声を掛けるようにする。2 落ち着けなかったり、パニック状態になった場合は、慌てず家族や周囲にいる避難所のスタッフ、保健スタッフに連絡する。

6 防災・気象情報取得ツール

QRを読み取った場合、取得できる情報のイメージ

スマートフォンやパソコンを保有されていない方や、不慣れな方へ

1 気象情報

テレビやラジオで最新の気象情報が放送されますので、御視聴ください。

2 防災情報

- (1) 避難情報の発令状況はテレビ画面のテロップが流れます。
- (2) 開設された避難所は、NHKやMBCのデータ放送で御視聴ください。

防災情報取得ツール

出水市防災メール

bousai.kgsm-izumi-city@raidens3.ktaiwork.jp



1 登録方法

- (1) 右のQRコードを読み取るか、上記URLをタッチして件名・本文を入力せずに**空メール送信**します。
- (2) 返信メール「bousai.kgsm-izumi-city@raidens3.ktaiwork.jp」からきます。
- (3) 返信されたメールに記載された**アドレス（URL）**へインターネット**接続**します。
- (4) アドレスの確認を行い、**登録完了メール**が届けば完了です。

2 配信される主な内容（プッシュを通知）

- (1) **気象警報（大雨）**の発表
- (2) **避難**に関する情報
- (3) **行方不明**に関する情報
- (4) **その他防災**に関する情報

大雨に伴う避難所開設について

本日午前6時18分、大雨警報が発表され、今後、大雨が予想されます。

本市は、市内全域に対し、警戒レベル3高齢者等避難情報を発令し、午前8時30分に避難所を開設します。

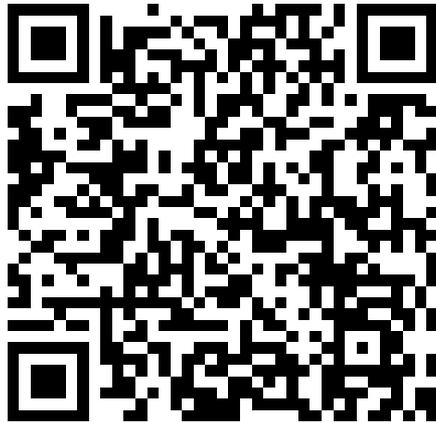
がけ、河川の近くにお住いの方は、安全な場所に避難してください。

開設する避難所

- ・大川内農業者トレーニングセンター
- ・出水保健センター
- ・野田支所内野田市民交流センター
- ・江内小学校

※ 安全確保ができる場合は在宅避難、知人・親せき宅への避難を御検討ください。

<https://line.me/R/ti/p/%40268iueem>



- 1 登録方法
上記QRコードを読み取る。
- 2 防災メールと同じ内容がプッシュ通知される。
- 3 防災情報、イベント等のプッシュ通知、当番医や市ホームページの閲覧可能



避難所状況把握ツール

【URLを使用する場合】

https://www.city.kagoshima-izumi.lg.jp/page/page_04864.html

【出水市LINEを使用する場合】

【QRを使用する場合】



URLで検索または、QRを読み取ると

開設した避難所と、その混雑状況を閲覧できる出水市ホームページへ誘導される。

出水市ホームページ

開設中の避難所について

開設中の避難所は下記QRを読み取るか、下記のリンク「開設中の避難所はここをクリックしてください。」をクリックしてください。



2 開設した避難所の混雑状況を視認できるアプリへ誘導される。

なお、上記の避難所状況把握ツールの活用要領は、添付の「【活用要領】避難所状況把握ツール.pdf」をクリックして、ご覧ください。

現在、開設中の避難所の詳細の混雑状況は、添付のPDFデータをクリックして、ご覧ください。

[開設中の避難所は、ここをクリックしてください。](#)

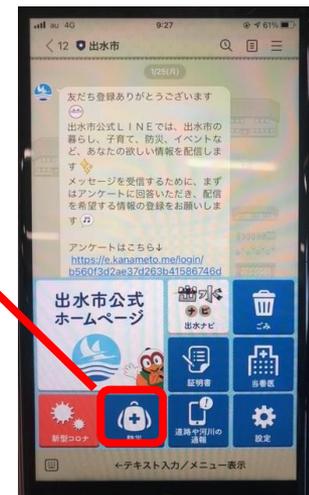
[【活用要領説明資料】避難所状況把握ツール\(PDF/485 KB\)](#)

[【サンプル】開設中の避難所の混雑状況\(PDF/68 KB\)](#)

避難所が開設された場合、詳細の混雑状況はこちらにPDFが表示されます



2 「開設中の避難所」をクリックすると出水市ホームページに誘導される。



1 「防災」をクリックする。

地図表示

一覧表示

個別表示





http://www.bousai.pref.kagoshima.jp/pub_web/portal-top/

1 登録方法

QRを読み取るか、URLを入力かタッチして登録する。

2 閲覧できる情報

(1) 警報・注意報

(2) 避難・被害情報

(3) 地震・噴火情報

※(4) 気象情報

※(5) 雨量・河川水位

※(6) 道路通行規制

※ (4)~(6)はPCの

み閲覧可能

※ 無料、アプリ
内課金なし

NHKニュース・防災アプリ

【例】天気予報

【例】津波・地震情報

iPhone

Android

App Storeで「NHKニュース防災」を検索

Google Playで「NHKニュース防災」を検索



スクロールして選択すると・・・

閲覧できる災害情報の種類

- 1 台風・津波・地震
- 2 警報・注意報
- 3 土砂災害警戒情報
- 4 竜巻注意情報
- 5 記録的短時間大雨情報



天気予報をタッチ



災害情報をタッチ

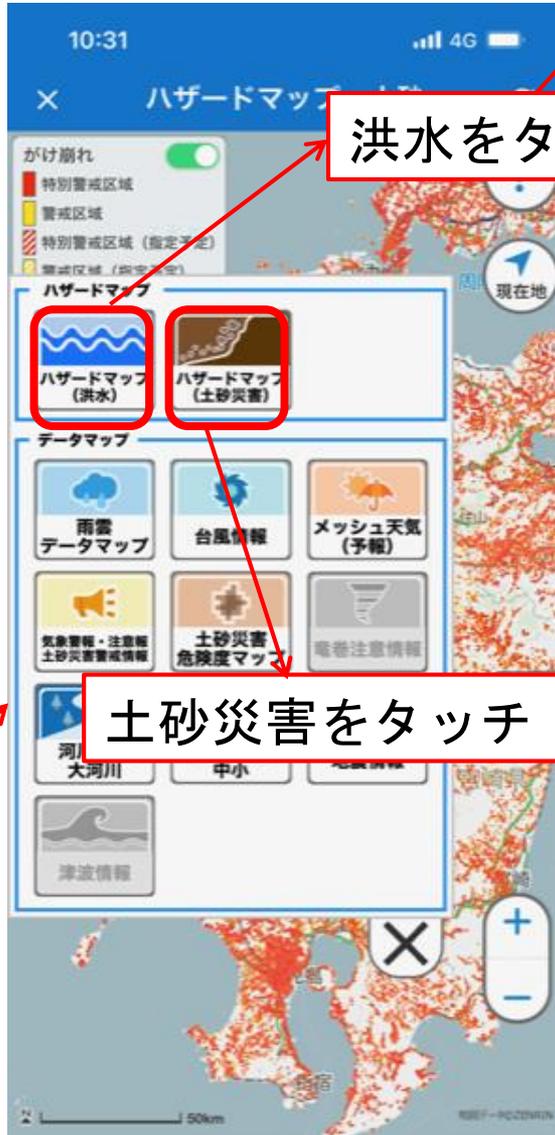


鹿児島に特
化した情報



マップをタッチ

【例】ハザードマップ



洪水をタッチ

土砂災害をタッチ

洪水ハザードマップ



土砂災害ハザードマップ



MBCデータ放送

1 登録方法

(1) Androidの場合

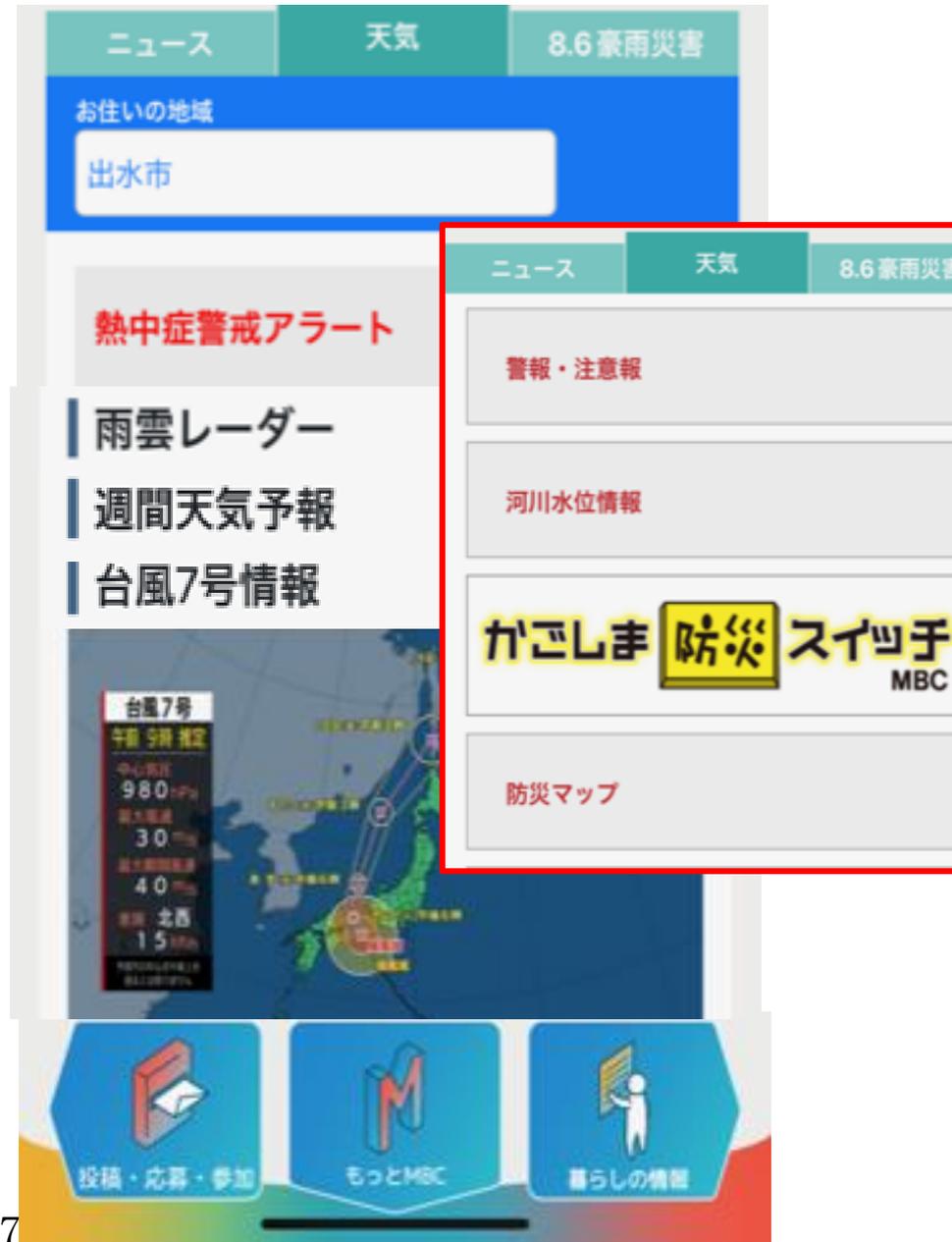
- 「Google Play」
- 「MBCアプリ」
- 「インストール」を選択する

(2) iPhone・iPadの場合

- 「App Store」
- 「MBCアプリ」
- 「開く」を選択する。

2 各種警報、避難情報等をプッシュ通知

3 交通（道路、鉄道等）情報の閲覧



Yahoo防災速報

1 登録方法

(1) Androidの場合

「Google Play」
→「Yahoo防災速報」
→「インストール」を選択

(2) iPhoneの場合

「App Store」
→「Yahoo防災速報」
→「開く」を選択

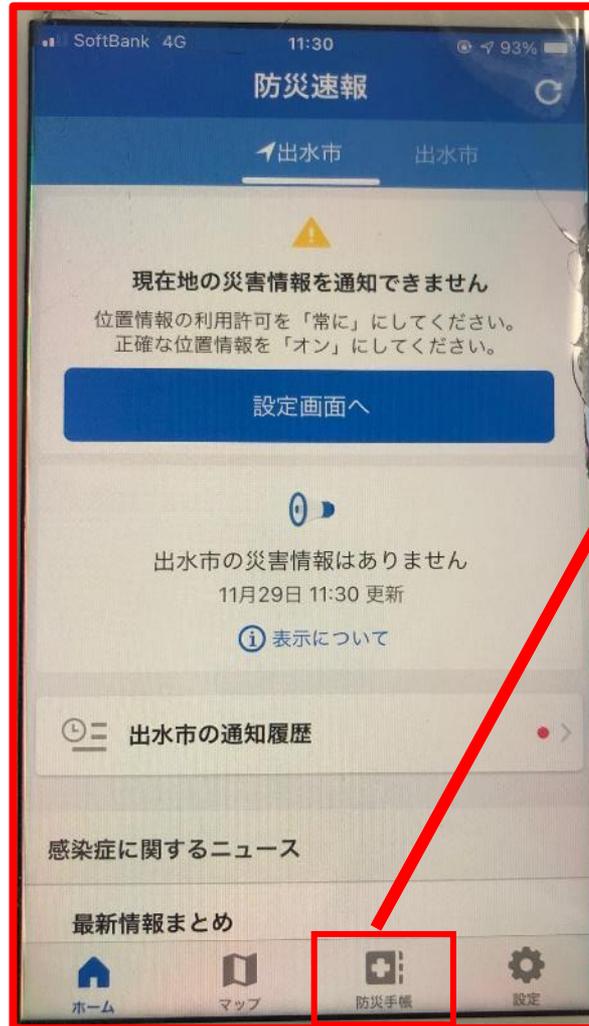
2 各種警報、避難情報等をプッシュ通知

3 「マップ」を選択してハザードマップを閲覧

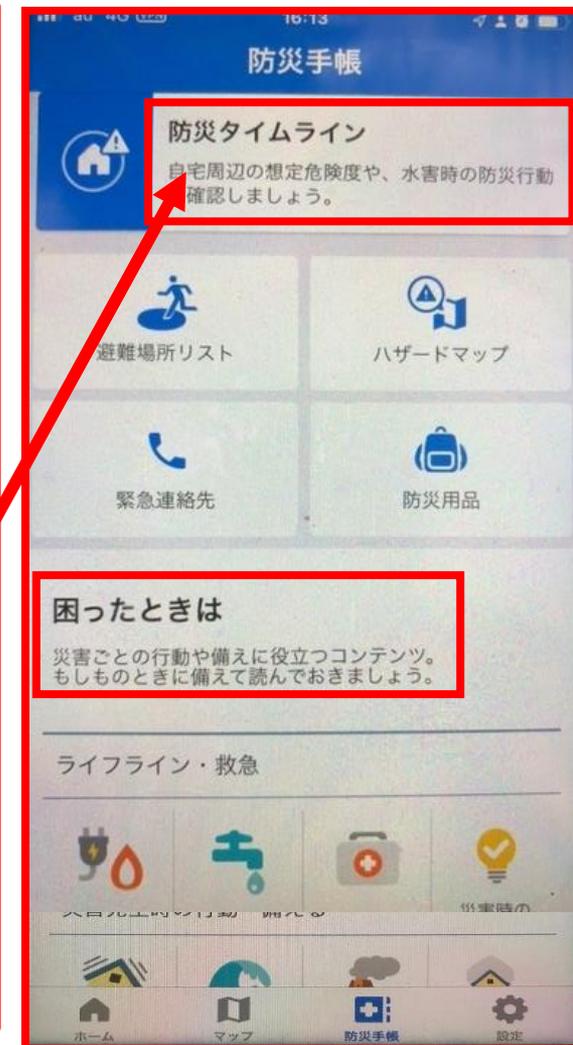
4 「防災手帳」を選択して防災上の困りごとへの対処方法や災害への備え等の学習資料を閲覧

また、タイムラインを容易に作成可能

【防災速報の画面】



【防災手帳の画面】



Safety tips (セーフティチップス)

1 登録方法 (スマートホンの種類によって下記のQRコードを読み取る)

(1) ダウンロード
QRコード
(iPhone)



(2) ダウンロード
QRコード
(Android)



2 観光庁監修で、緊急地震速報、津波警報、噴火速報、気象警報、熱中症情報、国民保護情報、避難情報 (避難指示等) の**プッシュ通知**及び医療機関情報、交通機関情報、コミュニケーションカードなど**様々な役立つ機能**あり

3 対応言語は日本語、英語、中国 (繁・簡)、韓国、スペイン、ポルトガル、ベトナム、タイ、インドネシア、タガログ、ネパール、クメール、ビルマ、モンゴルの**14か国語 (15言語)**で提供してます。



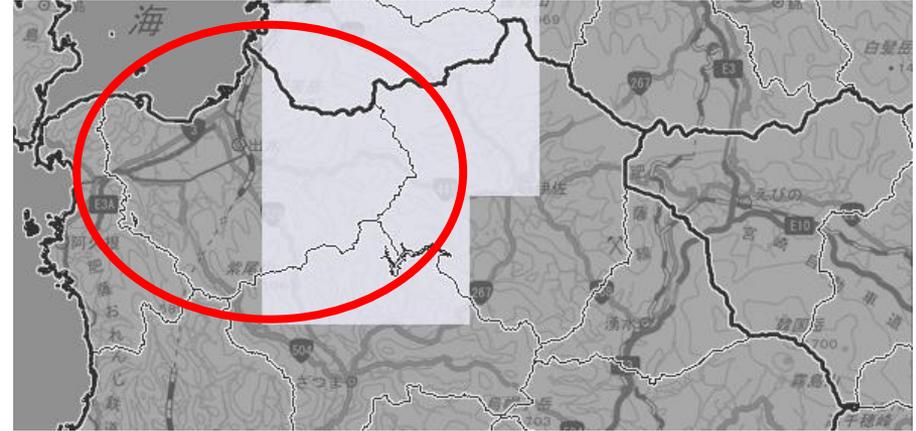
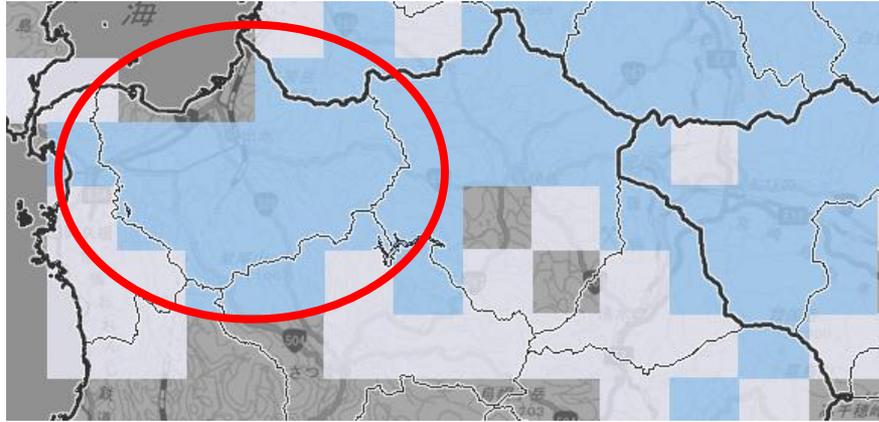
気象情報取得ツール



※  は、出水市

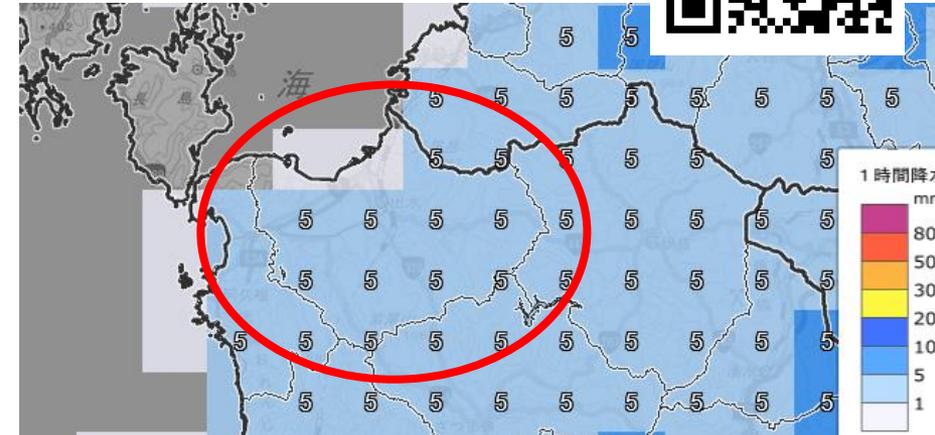
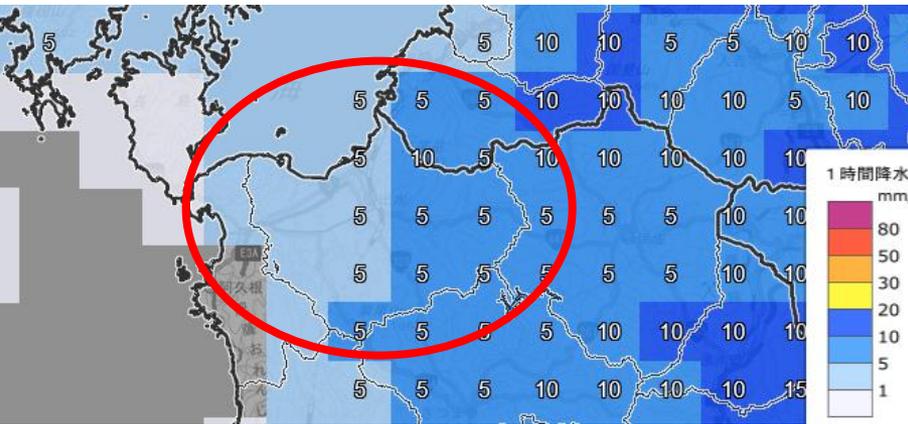
雨雲の動き（ナウキャスト）

1時間先までの雨雲の状況



今後の雨（降水短時間予報）

15時間先までの雨雲の状況（数字は1時間当たりの雨量）



各種注意報・警報



出水市及び鹿児島県薩摩地方の警報及び今後の推移

出水市		17日							18日	
		03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06
強風	陸上	12 △	12 ▽	15 ▽	15 ▽	15 ▽	12 ▷	12 ▷	12 △	12 △
	八代海	12 △	12 ▽	15 ▽	15 ▽	15 ▽	12 ▷	12 ▷	12 △	12 △

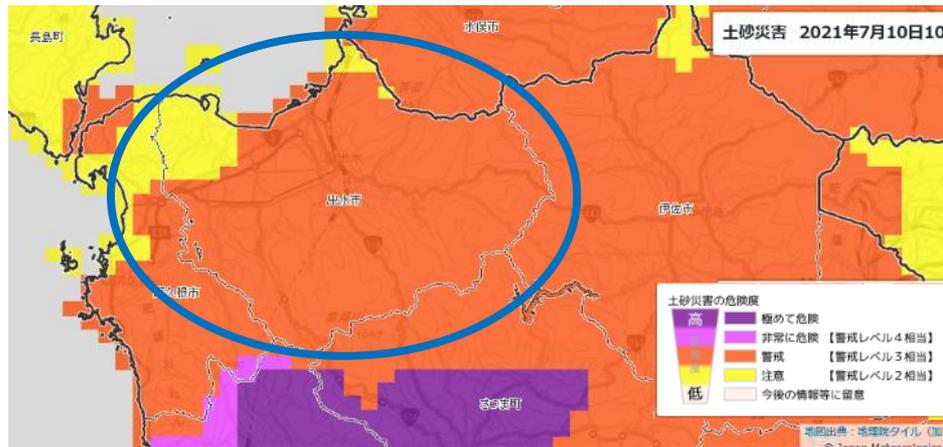
薩摩地方		17日							18日	
		03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06
暴風	陸上	12	12	15	15	15	12	12	12	12
	海上	15	15	20	20	15	15	15	12	12
波浪		4	5	6	6	5	5	4	3	2.5
雷										

薩摩地方		17日			18日		19日	20日	21日
		06-12	12-18	18-24	00-06	06-24			
大雨	警報級の可能性	[高]		[高]		-	-	-	
	1時間最大	30	50	20	15以下	15以下			
	3時間最大	45	70	30	25以下	25以下			
	24時間最大				50以下				

キキクル（危険度分布）



【土砂災害】



※  は、出水市

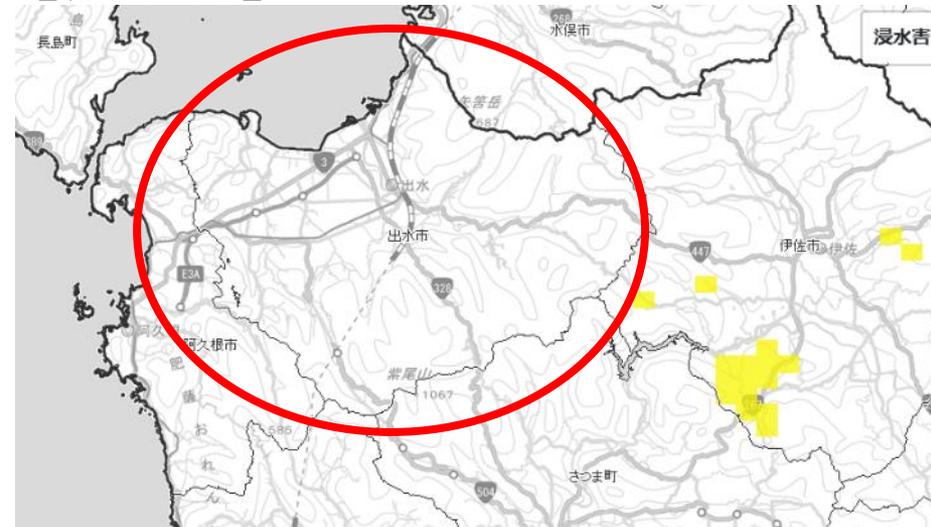
【色彩区分（共通）】

黄色		注意
赤色		警戒
紫色		危険
黒色		災害切迫

【洪水害】



【浸水害】



流域雨量指数



2022年09月07日16時00分 現在

市町村	基準河川	基準Ⅳ		基準Ⅲ		基準Ⅱ		基準Ⅰ		03時	04時	05時	06時	07時	08時	09時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	既往最大事例	
		単独	単独	単独	複合	単独	複合	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	30分	指数	日付	
		出水市	米ノ津川	52.2	43.5	39.5	29.6	31.6	26.6	4.6	4.4	4.2	4.0	3.9	3.9	3.7	3.6	3.5	3.5	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	43.1
野田川	32.4		27.0	24.5		19.6		3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.0	3.0	3.0	3.0	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	27.2	2006/07/22	
平良川	23.8		19.8	18.0		14.4		2.0	2.0	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	18.2	2006/07/22	
高尾野川	23.8		19.8	18.0		14.4	14.4	2.2	2.2	2.2	2.2	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	19.1	2006/07/22
鍋野川	26.7		22.2	20.2		16.1		2.0	2.0	1.7	1.7	1.7	1.7	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	20.7	2006/07/22	

1 対象

米ノ津川、野田川、平良川、高尾野川、
鍋野川

2 河川水位の危険度を数値と色彩で表現

3 12時間前から現況及び6時間先までを提示

【色彩区分】

黄色 : 注意

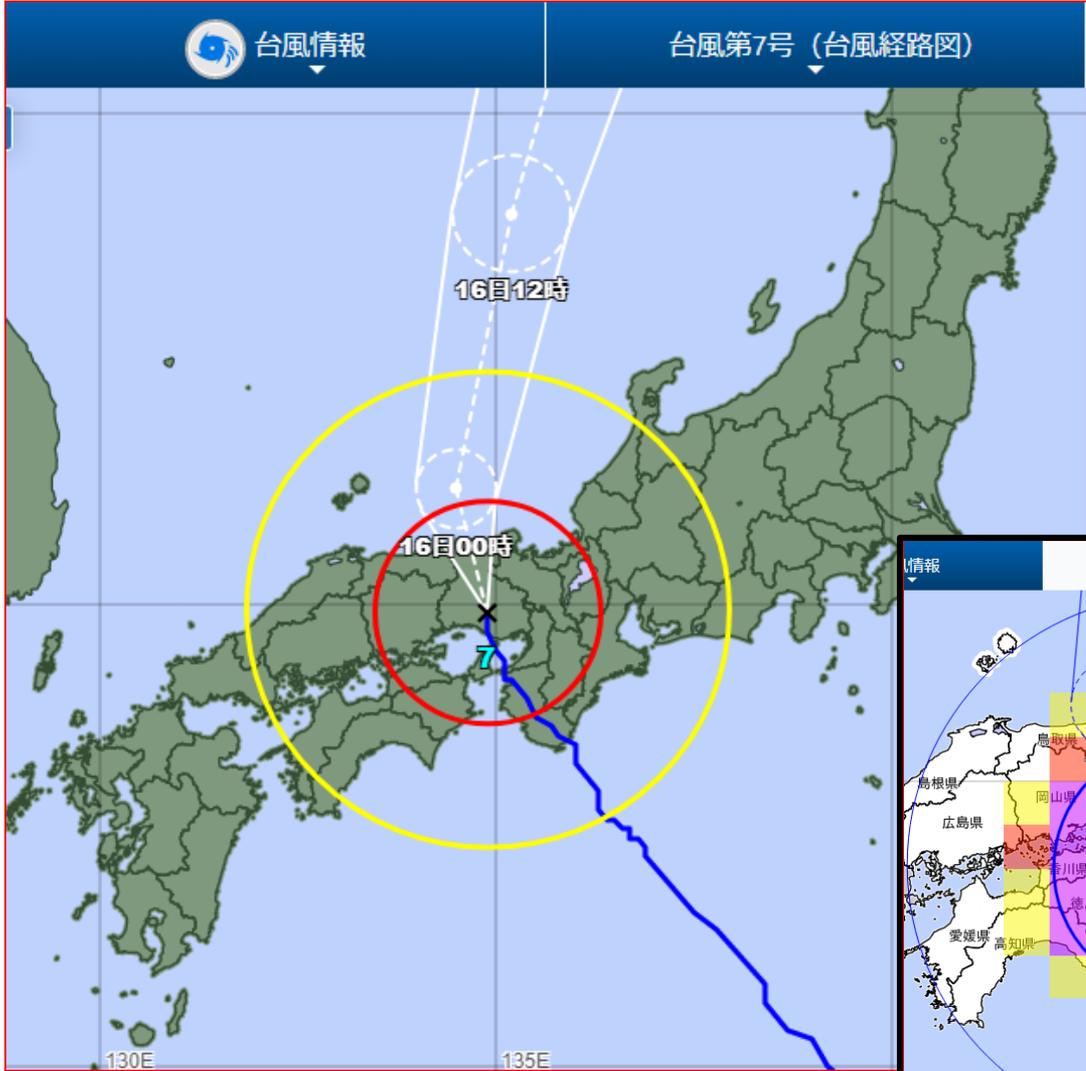
橙色 : 警戒

赤色 : 非常に危険

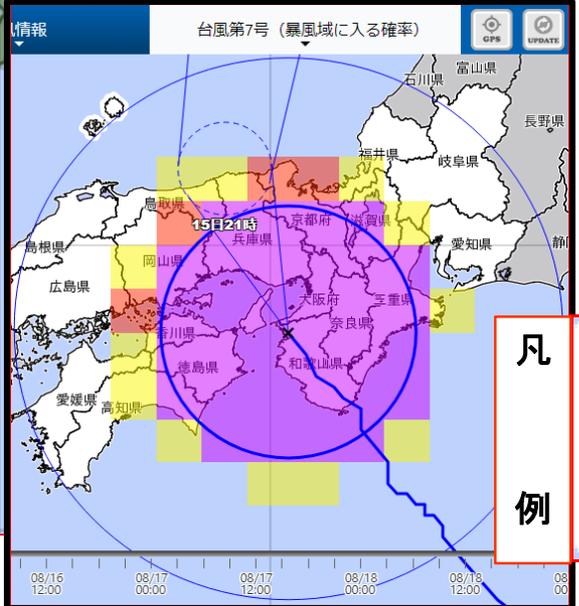
紫色 : 極めて危険

黒色 : 災害切迫

台風経路図



- 1 台風経路
- 2 暴風域に入る確率
- 3 台風の勢力



凡例		5 - 30%
		30 - 70%
		70 - 100%

地震情報

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#8/38.816/140.812/&elem=int&contents=earthquake_map



全国の地震情報

- 1 位置
- 2 震度
- 3 発生時刻

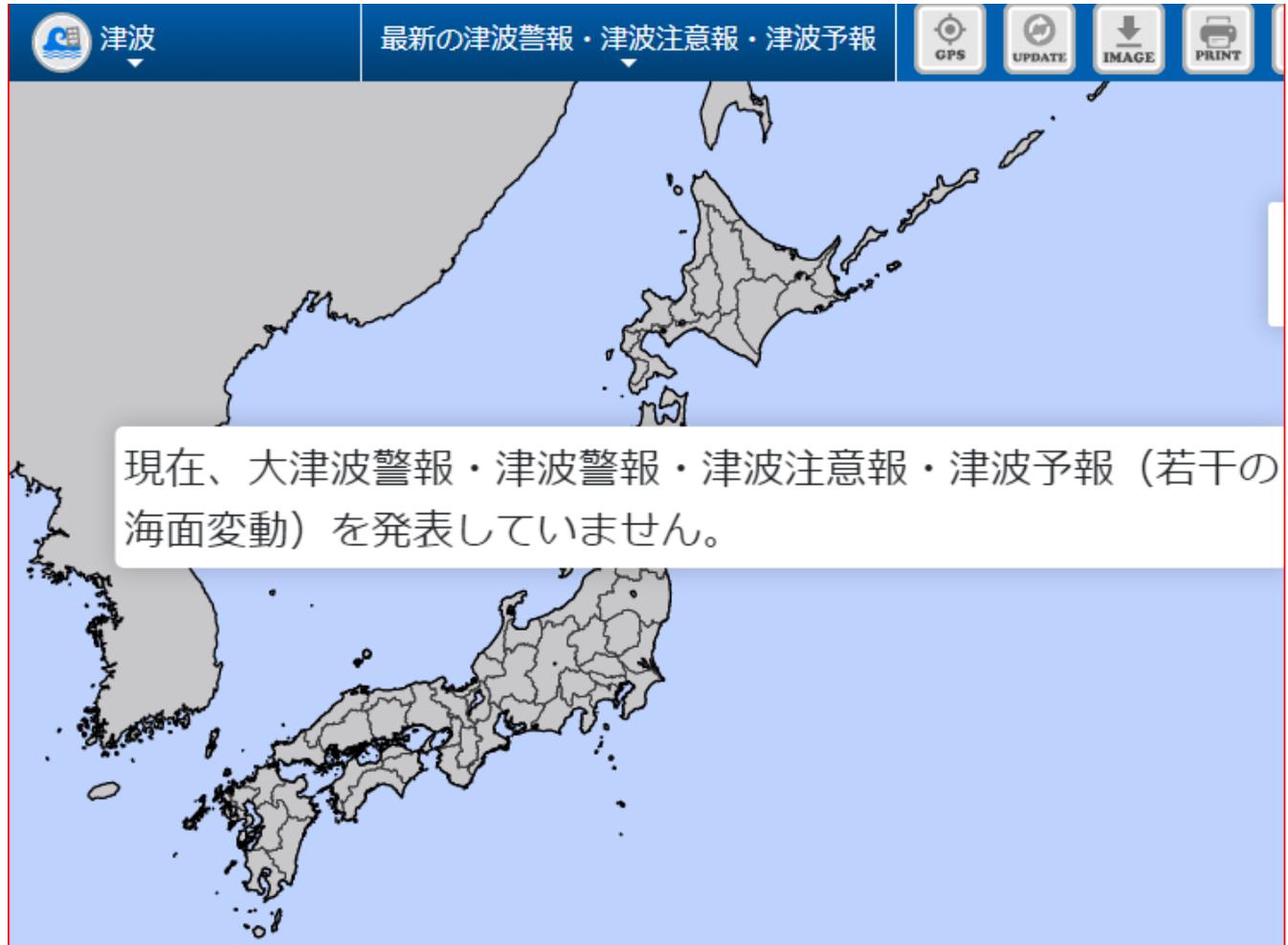
津波情報

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/39.656/142.251/&contents=tsunami&elem=warn>



全国の津波情報

- 1 警報・注意報
- 2 位置



噴火情報

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/37.318/140.977/&contents=volcano>



凡例

	名称	噴火警戒レベル対象火山	噴火警戒レベル対象外火山
	噴火警報（居住地域） または噴火警報 ※	レベル5（避難）※	居住地域嚴重警戒 ※
		レベル4（高齢者等避難）※	
	噴火警報（火口周辺） または火口周辺警報	レベル3（入山規制）	入山危険
		レベル2（火口周辺規制）	火口周辺危険
	噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	活火山であることに留意
	火山の状況に関する解説情報（臨時）を発表した火山は、赤枠で表示します		

※ がついた噴火警報を特別警報に位置づけています

火山名に下線のある火山は噴火警戒レベルを導入した火山を示します

	名称	海底火山
	噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒
	噴火予報	活火山であることに留意

出水市雨量計（市HP）

平松上、愛護、日添、上場、青年の家、丸塚、定之段の時間雨量

- ・月雨量一覧
- ・日雨量一覧

関連情報

- ・ [米之津川水位情報（鹿児島県河川砂防情報システム）](#)
- ・ [雨雲レーダー（気象庁レーダー・ナウキャスト）](#)
- ・ [鹿児島県雨量計（出水支所、針原、大川内、江内、野田町）](#)



<p>① 平松上</p> <p>時間雨量 0.0</p> <p>連続雨量 0.0</p>	<p>② 愛護</p> <p>時間雨量 0.0</p> <p>連続雨量 0.0</p>	<p>③ 日添</p> <p>時間雨量 0.0</p> <p>連続雨量 0.0</p>	<p>④ 上場</p> <p>時間雨量 0.0</p> <p>連続雨量 0.0</p>
<p>⑤ 青年の家</p> <p>時間雨量 0.0</p> <p>連続雨量 0.0</p>	<p>⑥ 丸塚</p> <p>時間雨量 0.0</p> <p>連続雨量 0.0</p>	<p>⑦ 定之段</p> <p>時間雨量 0.0</p> <p>連続雨量 0.0</p>	



雨量計（県HP）



江内、野田町、針原、出水、大川内などの時間雨量

データ種別 [雨量](#) / [水位](#) / [潮位](#) / [風向風速](#) / [ダム](#) / 表示形式 [一覧表](#) / [降雨中最大雨量一覧](#) / [経過表](#) / [ミニグラフ](#)

雨量一覧表(出水・伊佐) 観測時刻選択 2021/11/29 14:20 最新 表示エリア 出水・伊佐 出水市

2021年11月29日14時20分 現在

局名をクリックするとグラフが表示されます。 表示局選択: 全局 並べ替え: 登録順

局名	区分	所在地	最新観測時刻	降雨(連続)	連続	10分	時間	30時間	24時間
				開始時刻	雨量	雨量	雨量	雨量	雨量
				[月/日 時分]	[mm]	[mm/10m]	[mm]	[mm]	[mm]
江内	砂防	出水市	2021/11/29 14:20	11/23 17:30	0	0	0	0	0
野田町	河川	出水市	2021/11/29 14:20	11/23 17:30	0	0	0	0	0
針原	砂防	出水市	2021/11/29 14:20	11/23 18:40	0	0	0	0	0
出水支所	河川	出水市	2021/11/29 14:20	11/23 17:40	0	0	0	0	0
大川内	河川	出水市	2021/11/29 14:20	11/23 17:50	0	0	0	0	0
丸塚	砂防	出水市	2021/11/29 14:20	11/23 17:40	0	0	0	0	0
出水(気)	気象庁	出水市	2021/11/29 14:20	11/23 17:10	0	0	0	0	0

【手順】

- 1 QRを読み込んだ後、「パソコン用」か「スマホ用」を選択
- 2 「雨量情報」を選択
- 3 「出水・伊佐」を選択
- 4 「出水」を選択

出水市河川水位（県HP）

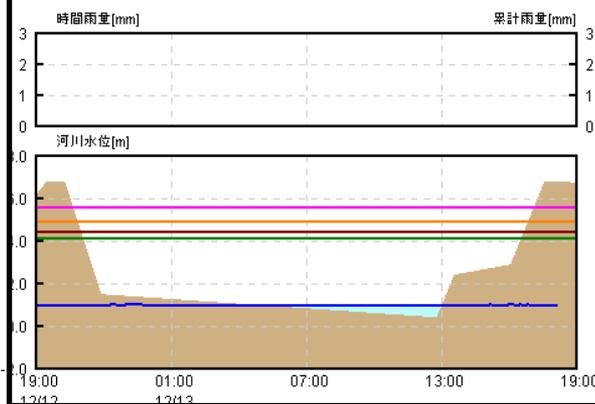


米ノ津川、境川、高柳川、江内川、高尾野川、野田川、岩下川、折口川

- ▶ 雨量情報
- ▶ **水位情報**
- ▶ 潮位情報
- ▶ 風向・風速情報
- ▶ ダム情報
- ▶ 河川カメラ情報
- ▶ 火山カメラ情報
- ▶ 基準値超過状況
- ▶ 気象警報・注意報

河川名	局名	所在地	最新観測時刻	警報値				河川水位	水位差 (10分前)	左岸 堤防高	右岸 堤防高
				水防団 待機水位	はん濫 注意水位	避難 判断水位	はん濫 危険水位				
				[m]	[m]	[m]	[m]				
米之津川	※春日橋	出水市	2021/11/29 14:20	4.10	4.40	4.90	5.60	→ 0.98	0.00	6.80	6.80
境川	△切通橋	出水市	2021/11/29 09:00					→ 0.23	---	3.25	3.24
高柳川	△高柳橋	出水市	2021/11/29 09:00					→ 0.83	---	4.44	3.08
江内川	△中割橋	出水市	2021/11/29 09:00					→ 0.31	---	3.35	3.63
高尾野川	△上水流橋	出水市	2021/11/29 09:00					→ 3.78	---	6.25	6.24
野田川	△野田橋	出水市	2021/11/29 09:00					→ 0.42	---	4.07	4.07
岩下川	△西田橋	出水市	2021/11/29 09:00					→ 0.42	---	1.66	1.79
折口川	△受口公民館前橋	出水市	2021/11/29 09:00					→ 1.42	---	3.70	3.72

【春日橋水位グラフ(米ノ津川)の例】



【手順】

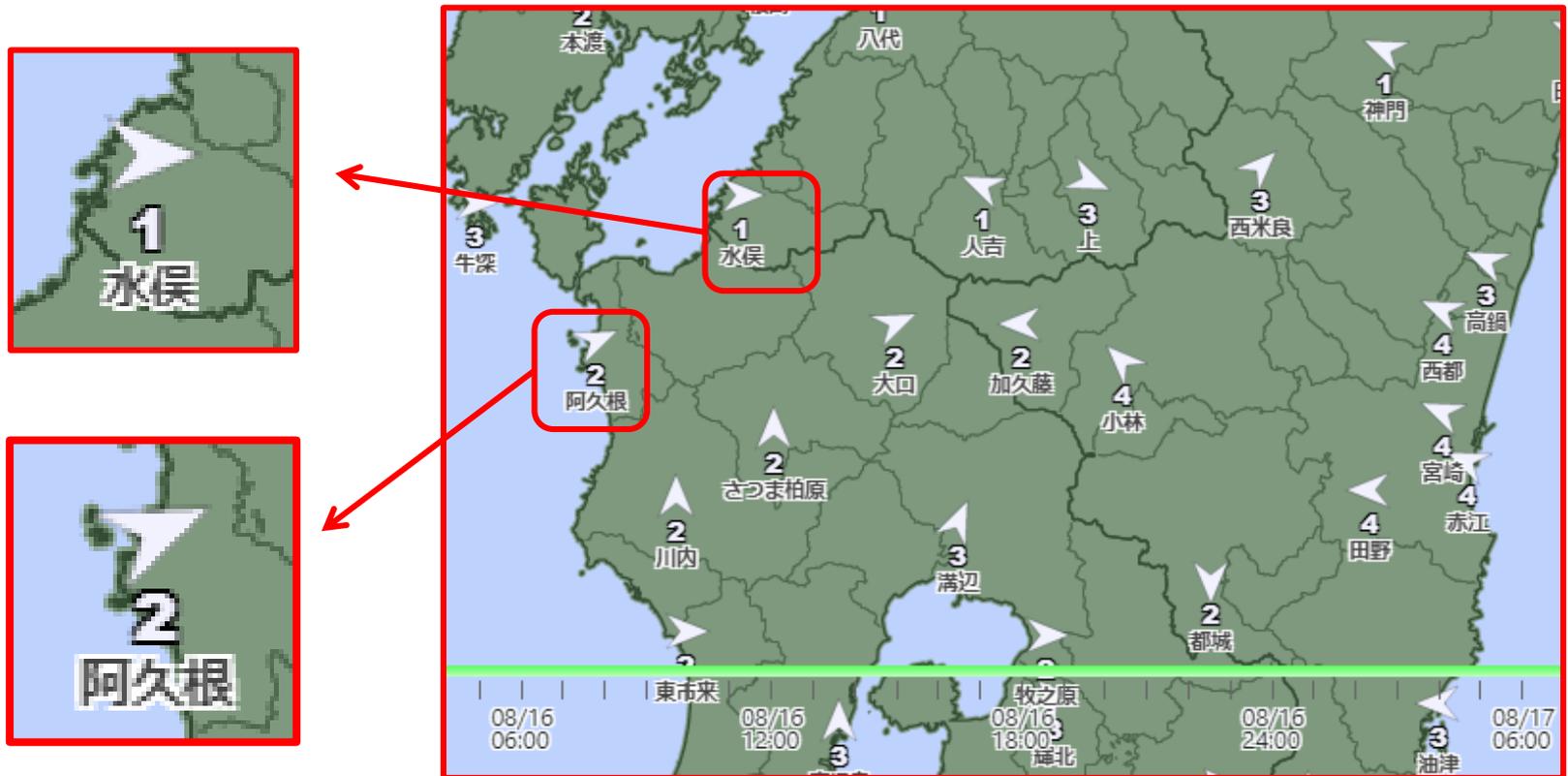
- 1 QRを読み込んだ後、「パソコン用」か「スマホ用」を選択
- 2 「水位情報」を選択
- 3 「出水・伊佐」を選択
- 4 「出水」を選択

風向・風速

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#9/31.984/130.691/&elem=wind&contents=amedas&interval=60>



- 1 4 7 時間前から現時までの風向・風力の状況
- 2 出水市は、地形的に水俣の状況が類似



気象庁HPの外国人向け気象情報

<https://www.data.jma.go.jp/multi/index.html?lang=jp>



1 登録方法

QRを読み取るか、URLを入力かタッチして登録

2 15ヶ国語で下記の情報を

閲覧できる。

- (1) 警報・注意報
- (2) 天気予報
- (3) 台風情報
- (4) キキクル（危険度分布）
- (5) 津波警報・注意報
- (6) 地震情報
- (7) 噴火警報・予報



<https://tenki.jp/forecast/9/49/8810/46208/1hour.html>



- 1 天気予報
1 時間天気、2 週間天気
- 2 防災情報
各種警報、台風、地震、津波
- 3 天気図
- 4 気象予報士の解説など . . .

【1 時間天気のイメージ】

日付	明後日 2023年08月19日(土) [仏滅]														
時刻	未明			明け方			朝			昼前			昼過ぎ		
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15
天気															
	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	弱雨	晴れ	曇り
降水量 (mm/h)															
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
湿度(%)	92	92	92	92	93	92	89	83	75	70	66	65	68	69	70
風向															
風速 (m/s)	南東	南東	南東	南東	南東	南東	南東	南東	南南東	南	南	南南西	南西	南西	南西
	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	2	2	2

7 ハザードマップの活用要領

入手して手元に置いておくだけでは不十分

【ハザードマップを効果的に役立てる方法】

- 1 自宅や職場等を確認（矢印、付箋紙等の目印を付ける。）
- 2 災害種別ごとに、自宅や職場等周辺のハザード情報を確認
- 3 災害種別毎に避難のタイミングと避難場所を確認

大雨・台風と地震・津波では避難するタイミングが異なる。

【ハザードマップの配布等】

- 1 出水市ハザードマップは、令和3年度末に全戸配布
- 2 出水市ホームページに掲載
- 3 国土交通省のハザードマップポータルサイトを閲覧
 - (1) 重ねるハザードマップ
洪水、土砂災害、高潮、津波、道路防災情報、地形分類
 - (2) わがまちハザードマップ： 出水市ホームページへリンク



出水市 洪水・土砂災害ハザードマップ

東出水・米ノ津東・切通地区

【発行】出水市役所 TEL0996-63-2111(代表) (令和4年3月作成)



1:15,000
500m

避難所一覧

指定緊急避難場所等一覧

番号	施設名	洪水	土砂災害	津波
1	出水市役所	○	○	○
6	東出水小学校	○	○	○
7	NTT出水ビル	○	○	○
8	出水保健センター	○	○	○
9	総合武道場	○	○	○
10	運動センターボール場	○	○	○
12	出水小学校	○	○	○
13	出水市民交流センター	○	○	○
14	出水中学校	○	○	○
15	西出水小学校	○	○	○
17	切通小学校	○	○	○
18	米ノ津東村健康文化センター	○	-	-
19	米ノ津東小学校	○	○	○
20	米ノ津東中学校	○	○	○

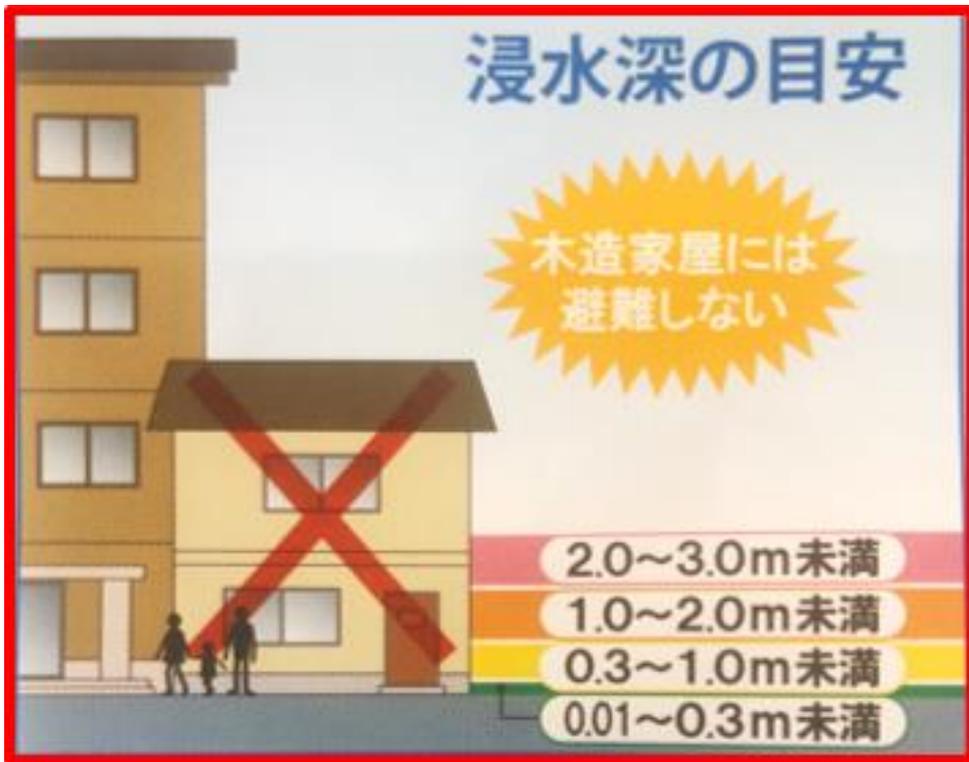
公民館一覧

番号	住所	番号	住所	番号	住所
11	平船野	90	上野馬場	92	鹿角住宅
14	さぎやな	91	上河	93	船尾
15	田原	92	和町(出水)	94	上野馬場
16	下平野	93	船町	95	切通
17	芭蕉	94	平良馬場	96	前田
18	日別	95	上吉平	97	橋本
19	日野(一時避難所)	96	下吉平	98	針原
20	田之原	97	向江	99	船外
21	林之岡	98	帆木ノ上	100	中嶋屋
22	井上	99	八橋	101	船外
23	堂前下	100	船屋	102	天神(出水)
24	船瀬口	101	上河住宅	103	米ノ津東
25	西月	102	西之口(出水)	104	米ノ津中
26	堂前	103	中央団地	105	米ノ津船
27	大平	104	清水	106	米ノ津(船通)
28	太田	105	上中	107	元町(出水)
29	松尾	106	下中	108	船町
30	江瀬	107	上屋	109	平松西
31	船口町	108	野添(出水)	110	平松東
32	春日町	109	石船(出水)	111	平松上
33	河田	110	西町	112	上ノ野(出水)
34	上河田	111	船町	113	船外(一時避難所)
35	太田住宅	112	船外	114	堂前
36	うさぎ(出水団地)	113	花立東	115	船外
37	新保野	114	花立西	116	船外
38	水之原	115	上大野原(出水)	117	六反田下
39	船野	116	船屋	118	六反田中
40	船尾川	117	上松	119	船外住宅
41	小原下	118	下下	120	船外(久利住宅)
44	西之口	119	山下	121	船外(団地)
45	小松	120	船外	122	平松団地
46	上山崎	121	船外	123	船外タウン
47	山崎	122	八橋(出水)	124	上河前
		123		125	船外

公民館一覧

凡例

津波の浸水の深さ



凡例

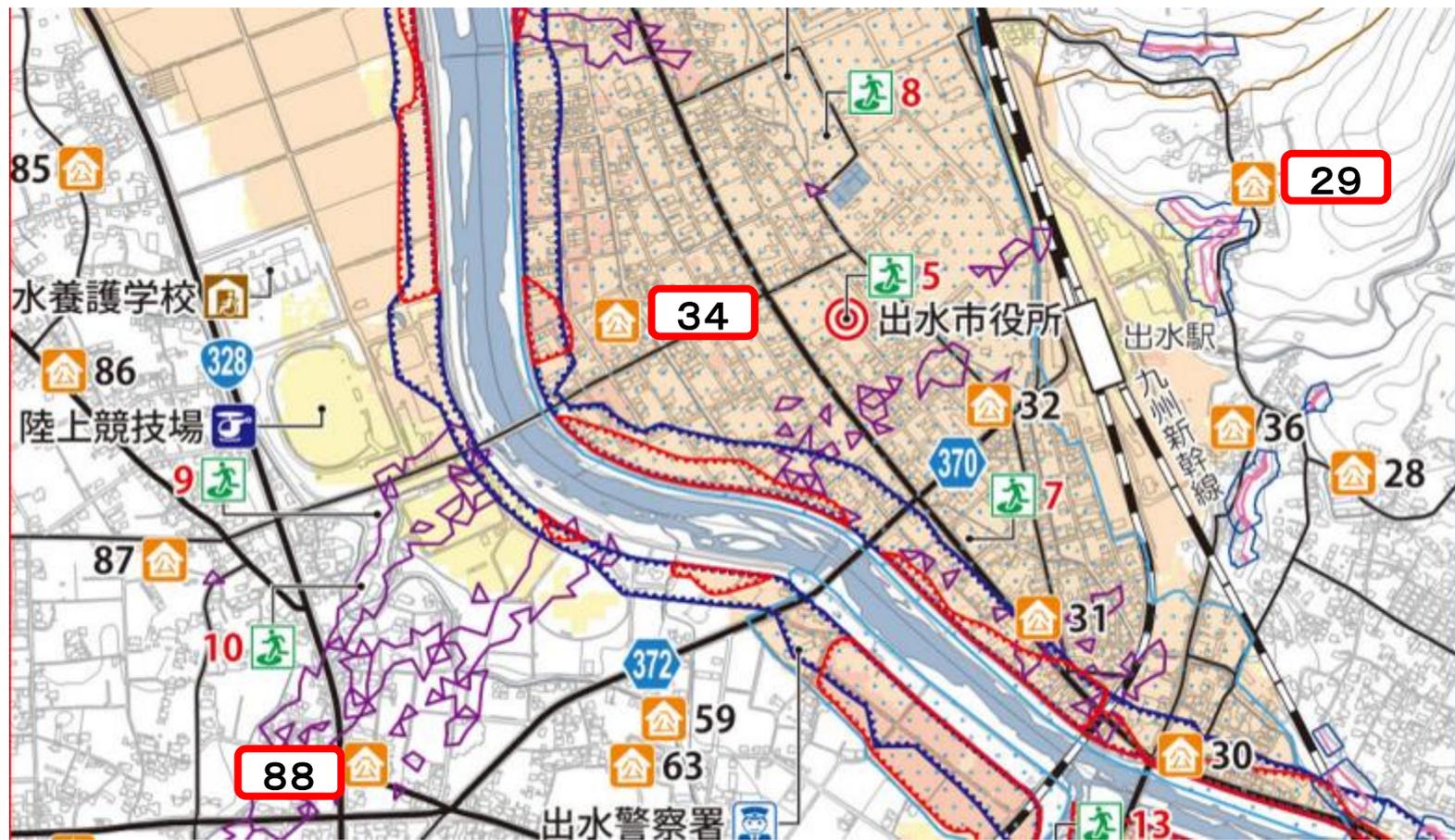
施設・道路等	家屋倒壊等氾濫想定区域
指定緊急避難場所	河岸侵食
大規模災害時避難所	氾濫流
福祉避難所	
公民館	その他の浸水区域
行政施設	内水氾濫想定区域
警察	ダム・ため池浸水想定区域
消防	過去に浸水した区域
医療施設	
ヘリポート	土砂災害(特別)警戒区域
防災重点ため池	急傾斜地の崩壊
ダム	警戒区域
高速道路	特別警戒区域
主な道路	土石流
その他の道路	警戒区域
九州新幹線	特別警戒区域
鉄道	地すべり
	警戒区域

洪水浸水深
10.0m~20.0m未満
5.0m~10.0m未満
3.0m~5.0m未満
0.5m~3.0m未満
0.5m未満

- 1 土砂災害警戒区域
- 2 内水氾濫等の浸水想定区域
- 3 洪水の浸水の深さ

【洪水・土砂災害ハザードマップの凡例紹介

- | | | | | |
|---|---|---|-------|------------------------------------|
| 1 | 3 | 4 | 上沖田 : | 洪水浸水 3 m未満、● 過去浸水 |
| 2 | 8 | 8 | 表郷西 : | 北側が内水氾濫想定区域 |
| 3 | 2 | 9 | 松尾 : | 南側が急傾斜地警戒区域 (桃 : 特警)
北側が土石流警戒区域 |





出水市 地震・津波ハザードマップ

【発行】出水市役所 TEL.0996-63-2111(代表) (令和4年3月作成)

このマップの活用方法

自宅周辺の災害の程度を確認しましょう

自宅周辺やよく行く場所などが、災害により、どの程度の被害を受ける想定なのかを確認しておきましょう。



近くの避難場所とその周辺を確認しましょう

避難場所も被害を受ける可能性があります。どこに避難場所があり、そこはどんなところか知っておきましょう。



避難経路を確認しましょう

近くの避難場所までの避難経路を確認し、離ればなれになったときの集合場所や安否確認の方法などについて、家族や地域で話し合っておきましょう。



いざというときの連絡先

名称	連絡先	名称	連絡先
警察	110	出水市役所 本庁	0996-63-2111
消防	119	出水市役所 高尾野支所	0996-82-1111
出水総合医療センター	0996-67-1611	出水市役所 野田支所	0996-84-3111

地震発生

1 まずは自分の身を守る



地震の際の安全確保行動

- ❶ 姿勢を低く!
- ❷ 体・頭を守って!
- ❸ 揺れがおさまるまで動かない!

地震発生! そのときどうする

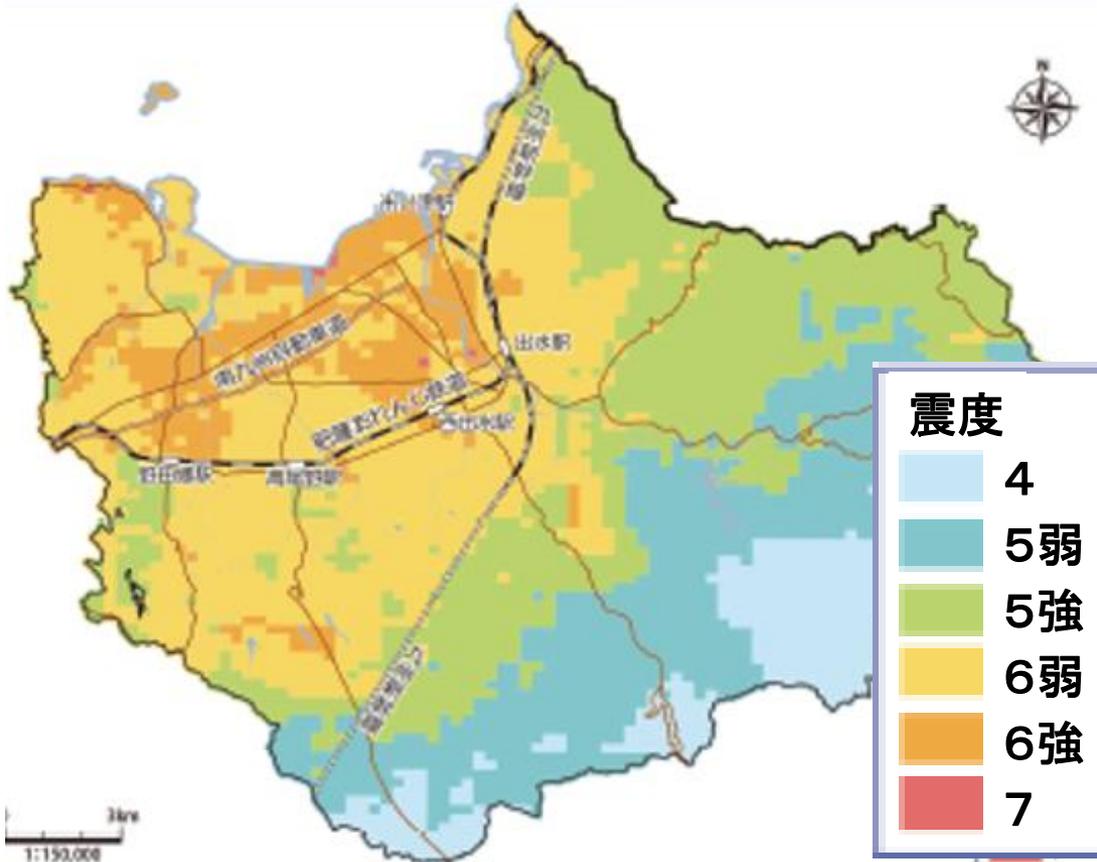
緊急地震速報を見聞きしたら...

「緊急地震速報」は、地震によって大きな被害が出る予想される地域を対象に、揺れが始まる前にテレビ・ラジオ・防災行政無線や携帯電話(対応機種)などからみなさんに伝えられます。この「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。ただし、震源域に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

出水市地震・津波ハザードマップ

【地震ゆれやすさハザードマップ】

- 1 県北西部直下が震源のマグニチュード7.0の地震を想定
- 2 震度4から7を色分して表現
- 3 啓発記事（地震発生時の行動、屋内の安全対策）



※ 用語解説

- 1 マグニチュード
地震エネルギーの大きさ
- 2 震度
各地域の地震の揺れの大きさ

【例】

マグニチュードが小さくても、震源に近い・浅い時は震度は大きくなる。

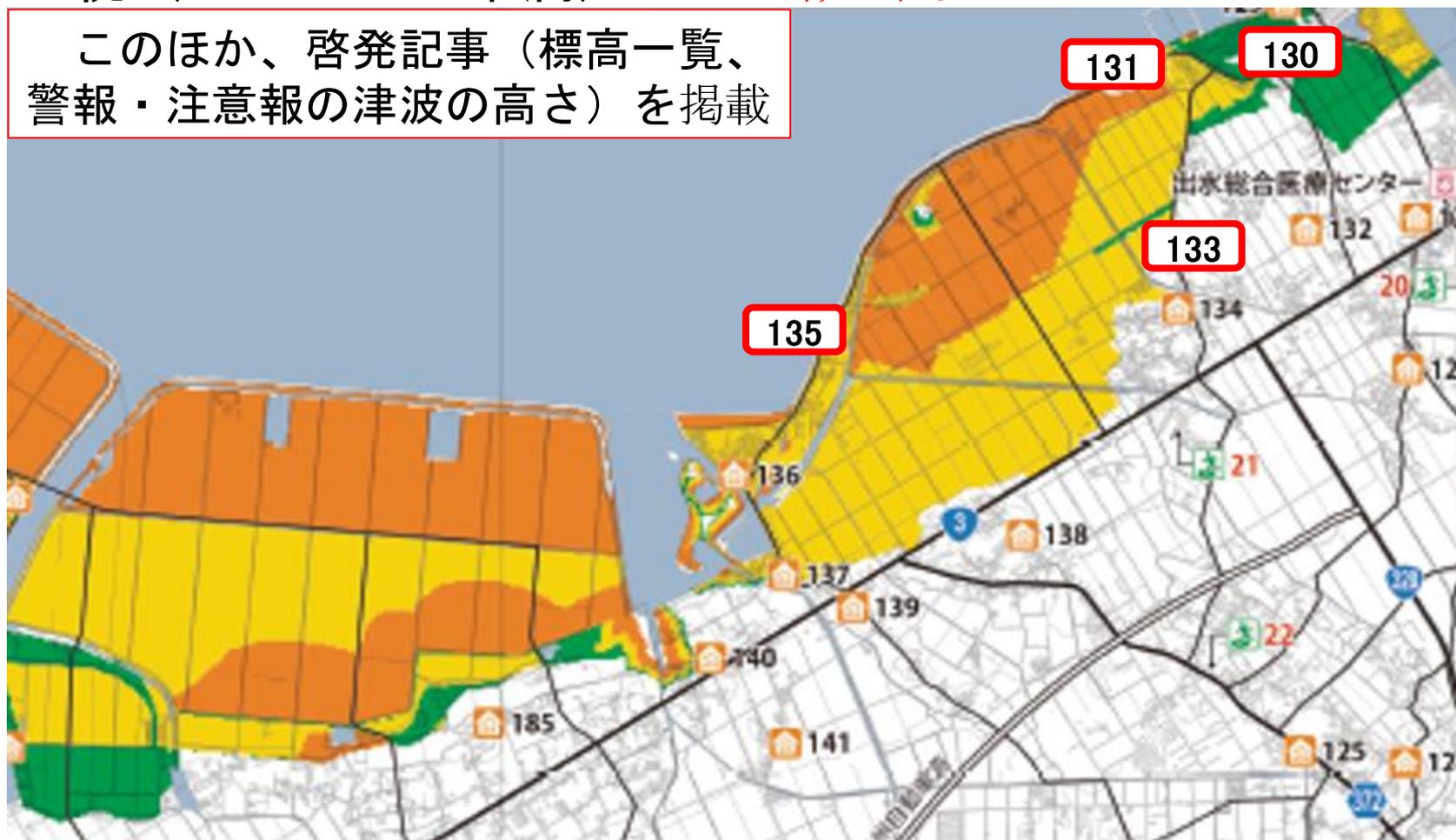
電球に例えると、電球自体の明るさがマグニチュードで震度は部屋の各地点（電球からの離隔距離により差異）の明るさ

【津波ハザードマップの凡例紹介】

(熊本県南部の震源を想定)

- | | | | |
|---|-----------------|---|-------------------|
| 1 | 緑 (0.3 m未満) | : | 130 名古西 |
| 2 | 黄 (0.3 ~ 1 m未満) | : | 133 今釜中 |
| 3 | 橙 (1 m ~ 2 m未満) | : | 131 浜新田 ~ 135 西新田 |
| 4 | 桃 (2 m ~ 3 m未満) | : | 該当なし |

このほか、啓発記事（標高一覧、
警報・注意報の津波の高さ）を掲載





重ねるハザードマップ閲覧要領

QRを読み込むと



下記ハザードを選択できる。

- ①洪水、②土砂災害
- ③高潮、④津波
- ⑤道路防災
(通行規制、冠水想定箇所)
- ⑥地形分類
(火山地形、低地、台地等)



土砂災害を選択

色彩で下記を表示

- 1 急傾斜地
- 2 土石流
- 3 地すべり



土砂災害に洪水を追加

土砂災害に加え
甲突川氾濫時の浸水深を重ねて標示



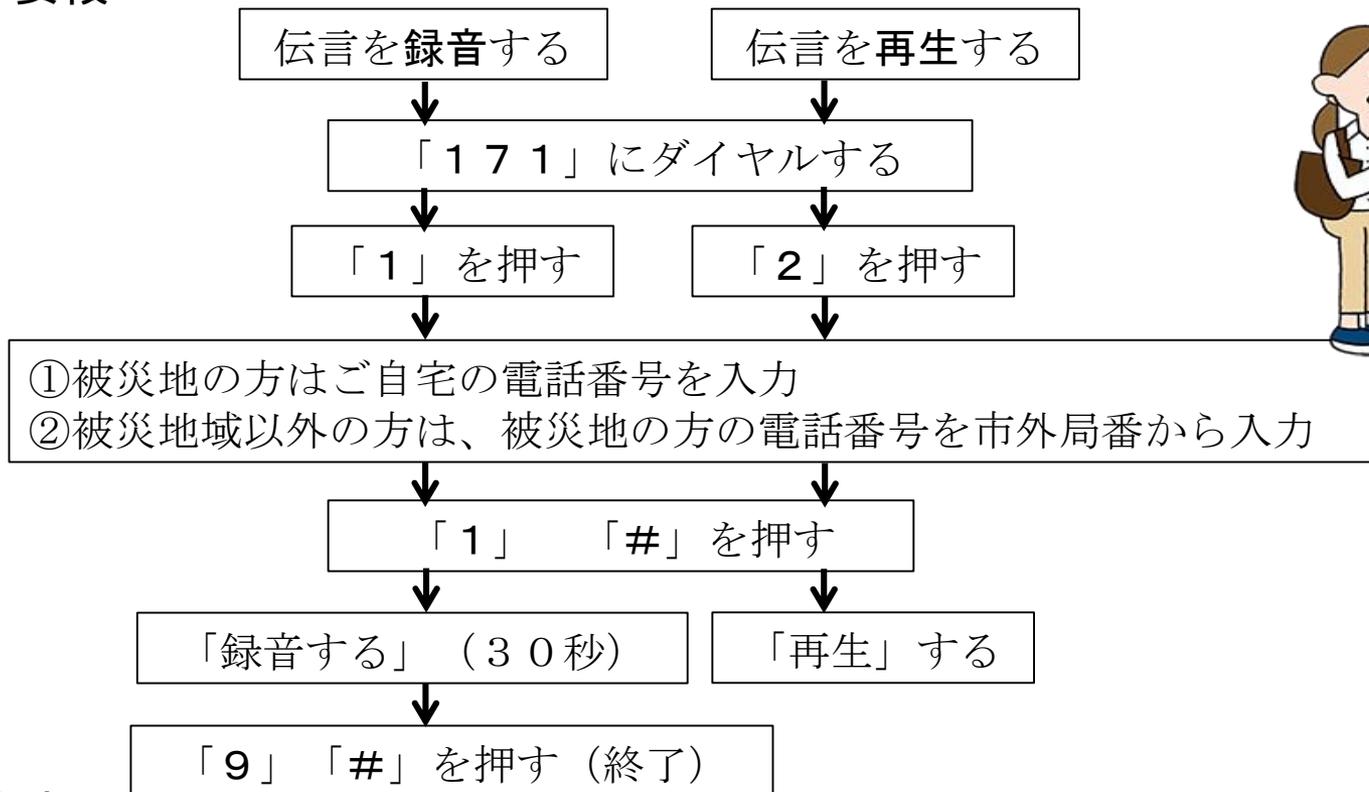
浸水深の凡例



【付録】 災害伝言サービスの活用方法

【災害用伝言ダイヤル（171）】

- 1 携帯電話等の電話番号に安否情報（伝言）を録音し全国から再生確認可能
- 2 操作要領



3 注意事項

- (1) 録音時間は1伝言30秒以内、1電話番号に20伝言まで登録可能
- (3) 保存期間は、登録から災害用伝言ダイヤルの提供期間終了まで
- (4) サービス提供開始は、テレビ・ラジオ等で公表

【災害用伝言板（web171）】

1 パソコンやスマートフォン等から携帯電話等の電話番号を入力して安否情報（伝言）の登録、確認を行うことができる。

2 操作要領

- (1) 災害用伝言板（web171） URL:<https://www.web171.jp/> へアクセスする。
- (2) 連絡をとりたい方の固定・携帯電話番号を入力
- (3) 伝言を登録・確認可能
(事前に設定することで閲覧者を限定することも可能)

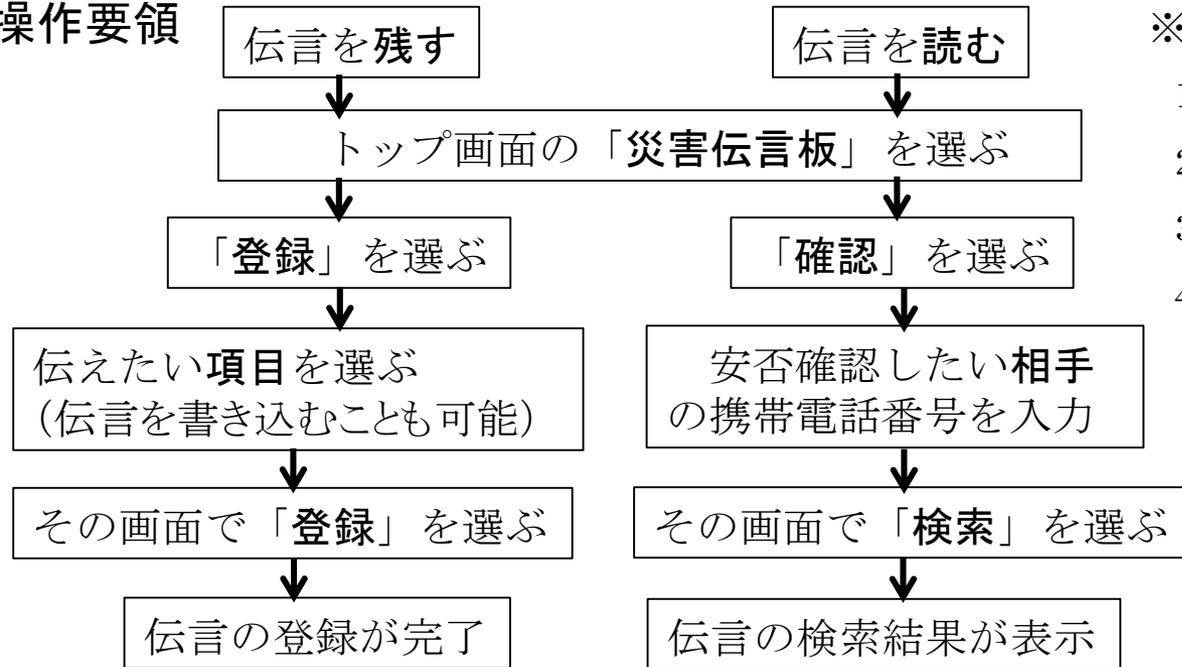
3 注意事項

- (1) 文字は1伝言に全角100文字まで、電話番号20伝言まで蓄積可能
- (3) 伝言の保存時間はサービス提供終了までで、最大6ヶ月程度
- (4) 事前に設定を行うことで、登録した内容をメールまたは電話(人工音声)にて自動的に通知することが可能
- (5) 災害用伝言板(web171)の利用料は無料
インターネット接続費用やプロバイダー利用料等が別途必要

【災害用伝言板】

- 1 携帯電話等のインターネット接続機能で、被災地の方が伝言を文字で登録し、携帯電話等の番号をもとに全国から伝言を確認できる。

2 操作要領



※ 下記期間に、体験利用できる。

- 1 毎月1日及び15日
- 2 正月三が日(1/1～3)
- 3 防災機関(8/30～9/5)
- 4 防災とボランティア週間
(1/15～21)

3 注意事項

- (1) 1電話番号当たり、最大10伝言まで登録可能
(10件を超える伝言は古いものから上書き)
- (2) 伝言の保存期間は1つの災害での災害用伝言板を終了するまで
- (3) 災害用伝言板の利用料・パケット通信料は無料
(他社の災害用伝言板のアクセスにはパケット通信料が必要)
- (4) 提供の開始、登録可能地域等の運用方法は、テレビやラジオ、インターネットで告知